

株式会社恵那金属製作所が

子育てサポート企業として県内初の「くるみんプラス認定」を受けました。

令和5年10月30日に、岐阜労働局内にて子育てサポート企業として(くるみんプラス)の認定交付式を開催しました。

「くるみんプラス」認定は子育てサポート企業であることにプラスして、不妊治療と仕事の両立をサポートする企業として、令和4年4月からスタートした新しい認定制度です。

今回の認定により、岐阜労働局管内のくるみん認定企業は県内で67社となり、くるみんプラス認定は県内初となります。



左から岐阜労働局長、株式会社恵那金属製作所 代表取締役 市岡真二 様

株式会社恵那金属製作所

代表取締役 市岡真二 様

「社員（なかま）への貢献、取引先への貢献、社会への貢献」を企業理念としています。なかでも社員への貢献については最も重視しており、働きやすい職場環境づくりは、会社として必要なことであると考え、健康増進やワークライフバランスの取り組みに注力しています。

主な取り組みとして、会社と社員との情報共有ツールを、掲示板からLINEに変え、全員に確実にストレスなく情報提供ができる仕組みを考えました。

また、社員のニーズを把握するために、LINEのアンケート機能を活用しました。その結果、夜勤時に総務部に連絡できずに困ったことがあるという意見が上がり、24時間受付可能な総務部直通のLINEの開設に繋がりました。

今回、認定を受けた不妊治療についてのニーズもこのアンケートにより把握することができ、1年につき、5日間利用できる休暇制度の創設に至りました。実際に1人の社員が休暇を取得しています。

少子高齢化が進む日本では、少子化はとても大きな問題であり、不妊治療への支援を含め、社会の変化に対応していくスピードは企業として必要不可欠だと考えています。

これからも企業理念に基づき、社員が働きやすい職場環境づくりを目指していきます。

